予備自衛官5日間招集訓練を支援 冬季の厳しい環境の中訓練実施



新潟地本(本部長 1陸佐 大倉正義)は12月5日(木)から9日(月)までの間、高田駐屯地にて実施された第5回予備自衛官5日間訓練を支援しました。訓練は第5施設群(群長 1陸佐 庭田徹)が担任し、114名の予備自衛官が参加しました。

訓練項目は精神教育、武器訓練、救急法、格闘訓練等で、各予備 自衛官は必要な知識及び技能について復習を行い、練度の維持・向 上を図りました。訓練は、降雪の影響により屋内で実施することと なり、また積雪により近傍の射場が使用できないため、射撃検定を 160km以上離れた松本射場で実施しました。未明に駐屯地を出 発し夜遅くまで検定を実施する等、厳しい環境下での訓練でしたが、 出頭者は意欲的に各訓練を実施しました。



表彰式では、永年勤続者表彰として本部長が8名を表彰し、功績を称えました。

新潟地本は、今後も出頭確認等、部隊に対する支援を適確に行い、 出頭予備自衛官の身上把握、自衛官・予備自衛官等の募集協力依頼 等を実施するとともに、訓練環境の改善や訓練出頭率の向上を図っ ていきます。